

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	中山地域事務所管理事業			
予算科目	2 款 1 項 8 目			
総合計画での位置付け	行財政改革 行財政改革の推進			
所管課情報	担当課: 中山地域事務所		電話番号(内線): 967-1111	
記入者情報	所属長: 仙波 久志		担当責任者: 久田 弘子	
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	地域事務所(佐礼谷出張所含む)の維持管理			
根拠法令等				
事業の目的	地域住民のサービス及び事業事務に対応した事務所の維持管理			
事業の内容	地域住民の窓口業務・事業事務に対応した快適で清潔な事務所の維持管理業務			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	事務処理については、担当課の事務説明会に出席し、中山地域事務所職員間で情報の共有を行い、的確な窓口対応に努めた。経費についても無駄を洗い出し節減に努めた。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	10,370	7,676	3,402	6,914
	人件費	954	965	483	965
	合計	0	8,641	3,885	7,879
人件費 内訳	人工数	0.12	0.12	0.06	0.12
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	954	965	482	965
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	11,324	8,641	3,885	7,879

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
事務所管理の燃料費	千円	261	260	102	184
事務所管理の光熱水費	千円	1939	2001	1294	1825
事務所管理の委託料	千円	5095	2723	1156	2639
事務所管理の使用料	千円	523	281	147	280

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	8,092	8,000	8,000	8,000	8,000	40,092

成果指標				
成果指標	施設の効率的な維持管理			
指標設定の考え方	地域事務所維持管理費の節減による施設管理			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標29年度
目標	11505	7676	8092	8000
実績	10370	6914	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	中山地域事務所では、より高い水準の窓口サービスを提供するために職員の資質向上を目指し、本庁関係課と連携を図り、迅速かつ的確な事務処理を行い、市民の満足度の向上を図る必要がある。事務処理については、内容の見直しを行い事務の簡素化、効率化を進めていく必要がある。庁舎維持管理費については、金額が確定しつつあるが、今後も必要最小限の経費で運営に努める必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	地域事務所は地域住民の活動拠点施設であり、本庁関係部署と連携を図り、より一層市民サービスの向上に努めると共に、施設の有効活用を図っていく必要がある。 佐礼谷支所については、窓口業務等取扱件数は決して多くはないが過疎・高齢化が特に進んでいる地域であり、将来的にますます衰退が心配される地域である。今後、地域の活性化、高齢化社会に対する住民サービス等を考慮したうえで、在り方を慎重に検討する必要がある。 庁舎維持管理費については、おおむね必要最小限の経費であると考えますが今後とも経費削減に努める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	